

中国四国教育学会

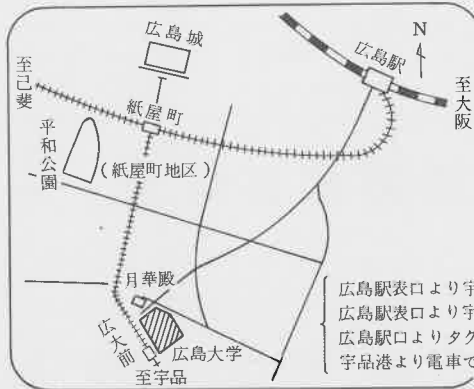
第37会大会プログラム

日時 昭和60年11月9日(土)・10日(日)

会場 広島大学教育学部

## 参加者への御案内

### 1. 会場案内



広島駅表口より宇品行電車(1番)で、広大前下車。(約30分、120円)  
 広島駅表口より宇品港行赤バス(21番)で、広大前下車。(約20分、150円)  
 広島駅口よりタクシーで。(約10分、600円位)  
 宇品港より電車で、広大前下車(約15分、120円)

### 2. 受付

第一日(11月9日) 第二日(11月10日)ともに午前8時30分より

受付場所 広島大学教育学部玄関

諸経費 学会費 3,000円 大会参加費 1,000円

紀要掲載費(原稿用紙代を含む)

個人研究 8,500円, 共同研究 17,000円

※ ただし、博士課程前期および修士課程の者は5,500円

臨時会員 1,000円

懇親会費 4,000円

会場 月華殿(大学より歩いて5分) TEL(082)249-1828

### 3. 発表要領

研究発表 発表時間15分 質疑5分

ただし、共同研究で2人以上発表する場合は発表時間30分 質疑10分

総括討論 各部会ごと最終に20分間行ないます。

### 4. 原稿

学会紀要に掲載する原稿は未発表のもので、広島大会に発表したものに限りません。

### 5. 会場

会場案内図はプログラムの裏表紙に図示してあります。

発表会場は当日教育学部玄関に掲示しています。

### 6. その他

○このプログラムは大会当日必ず御持参下さい。

○大会準備委員会および学会事務局の所在地：〒730 広島市中区東千田町1丁目1番89号  
 広島大学教育学部 教育学研究室

TEL(082)241-1221(内)3762

○車での入構は制限されておりますので御遠慮下さい。

○尚、本学会は、日本教育大学協会より中国地区会研究集会補助金をいただいたことを、ここに感謝申し上げます。

# 大 会 日 程

11月9日(土)	11月10日(日)
<p>8:30 受付</p> <p>9:00 研究発表</p> <p>第一会場 「人間形成の原理」部会 (123号教室)</p> <p>第二会場 「日本教育の歴史Ⅰ」部会 (124号教室)</p> <p>第三会場 「外国教育の歴史」部会 (125号教室)</p> <p>第四会場 「教育行政と教育法」部会 (127号教室)</p> <p>第五会場 「幼児教育」部会 (129号教室)</p> <p>第六会場 「国語教育Ⅰ」部会 (131号教室)</p> <p>第七会場 「日本語教育Ⅰ」部会 (141号教室)</p> <p>第八会場 「社会科教育・家庭科教育」部会(230号教室)</p> <p>第九会場 「理科教育Ⅰ」部会 (133号教室)</p>	<p>8:30 受付</p> <p>9:00 研究発表</p> <p>第一会場 「生涯教育と人間形成」部会(123号教室)</p> <p>第二会場 「日本教育の歴史Ⅱ」部会(124号教室)</p> <p>第三会場 「社会と人間形成」部会(125号教室)</p> <p>第四会場 「教育制度と学校経営」部会(127号教室)</p> <p>第五会場 「教授・学習の内容と方法」部会(129号教室)</p> <p>第六会場 「授業の調査的研究」部会(131号教室)</p> <p>第七会場 「国語教育Ⅱ」部会(135号教室)</p> <p>第八会場 「英語教育・日本語教育Ⅱ」部会(137号教室)</p> <p>第九会場 「数学教育・理科教育Ⅱ」部会(133号教室)</p> <p>第十会場 「音楽教育」部会(141号教室)</p> <p>第十一会場 「体育教育」部会(230号教室)</p>
<p>13:30</p> <p style="padding-left: 20px;">} シンポジウム(111号:大講義室)</p> <p>16:00</p> <p>16:10 総 会(111号:大講義室)</p> <p>17:30 懇 親 会(月 華 殿)</p>	

第一日（11月9日）

第一会場「人間形成の原理」部会（123号教室）

司会：大谷光長（広島大学）  
山崎英則（比治山女子短期大学）

- (1) 9:00 教育学的認識の構成についての超越論的考察 関谷融（広島大学研究生）
- (2) 9:20 ペスタロッチーの国家哲学及び社会哲学の研究 宮本要太郎（広島大学大学院）
- (3) 9:40 カール・ヤスパースにおけるコミュニケーション  
概念の教育的研究(II) 村元沙千子（広島大学大学院）
- (4) 10:10 K. ディーネルトの教育人間学研究(III) 櫻井佳樹（広島大学大学院）
- (5) 10:20 J. デルボラフによる「陶冶カテゴリー」概念  
理解(II) - 彼の実践学研究との関連において - 山下泰子（徳島大学大学院）

（休憩10分）

- (6) 10:50 O. F. ホルノウにおける言語教育論の構想 堺正之（九州産業大学）
- (7) 11:10 シュブランガー教育学の特徴 山崎英則（比治山女子短期大学）
- (8) 11:30 教授における内的個別化と外的個別化 林清勝（鳴門教育大学）  
西本三夫（大学院）
- (9) 12:10 総括討論

第一日（11月9日）

第二会場「日本教育の歴史Ⅰ」部会（124号教室）

司会：橋 尾 四 郎（山 口 大 学）

千 葉 昌 弘（高 知 大 学）

- |     |       |  |                    |
|-----|-------|--|--------------------|
| (1) | 9：00  | 文章生の氏族固定<br>—大学寮衰頽過程の一考察として—               | 鈴 木 理 恵（広島大学大学院）   |
| (2) | 9：20  | 横須賀製鉄所における技術教育の成立<br>—ヴェルニーのカリキュラム案を中心にして— | 飯 田 史 也（広島大学大学院）   |
| (3) | 9：40  | 元田永孚の国教論の特質                                | 村 尾 行 也（広島大学大学院）   |
| (4) | 10：00 | 幕末期における西洋幼児教育との接触<br>—遣外使節団の見聞を中心にして—      | 湯 川 嘉 津 美（広島大学大学院） |
| (5) | 10：20 | 江戸時代西洋教育情報の摂取<br>—G. Aleni 著『職方外紀』を中心にして—  | 岩 田 高 明（広島大学研究生）   |
| (6) | 10：40 | 教導職の補任について                                 | 大 林 正 昭（広 島 大 学）   |
| (7) | 11：00 | 総括討論                                       |                    |

第一日（11月9日）

第三会場「外国教育の歴史」部会（125号教室）

司会：田 中 昭 徳（鳴門教育大学）

丸 尾 謙（広島女子大学）

- |     |       |                     |                  |
|-----|-------|---------------------|------------------|
| (1) | 9:00  | 現代における職業陶冶理論に関する研究  | 藤 川 信 夫（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20  | マカレンコにおける平行的教育作用の論理 | 板 垣 賢 二（広島大学大学院） |
| (3) | 9:40  | フレーベルにおける全面発達の教育思想  | 日 浅 稔 恵（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | R. シュタイナーの教育方法の理論   | 谷 川 敏 樹（広島大学大学院） |
| (5) | 10:20 | ドイツ青年運動に関する一研究      | 小 川 哲 哉（広島大学研究生） |

—————（休憩10分）—————

- |     |       |   |                  |
|-----|-------|---|------------------|
| (6) | 10:50 | ヴィクトリア期女性教育運動成立の組織的基盤                       | 香 川 せつ子（広島大学大学院） |
| (7) | 11:10 | 初期ヘルバルト教育思想形成過程の研究<br>— プレーメン滞在期の往復書簡を中心に — | 杉 山 精 一（広島大学）    |
| (8) | 11:30 | バーナードのカレッジ論                                 | 佐 野 正 周（岩国短期大学）  |
| (9) | 11:50 | 総括討論  |                  |

第一日（11月9日）

第四会場「教育行政と教育法」部会（127号教室）

司会：中 嶋 康 輔（岡山大学）  
森 川 泉（広島修道大学）

- (1) 9:00 英国における地方教育行政に関する一考察 高 妻 紳二郎（広島大学大学院）  
—学務委員会期の地方視学制度を中心に—
- (2) 9:20 判例研究による学校事故についての考察 河 野 駿次郎（鳴門教育大学）  
大 学 院
- (3) 9:40 高等教育機関の地域適性配置に関する研究 金 龍 哲（広島大学大学院）  
—中国と日本の比較—
- (4) 10:00 団体交渉と教師の経営参加 高 橋 正 司（広島大学大学院）  
—米国における調査研究を中心に—
- (5) 10:20 イギリスの体罰禁止動向に関する研究 中 村 直 人（広島大学大学院）
- （休憩10分）—————
- (6) 10:50 1930年前後における米国の校長と教育指導職 菅 井 直 也（広島大学）
- (7) 11:10 米国公立学校の教科書選定に関する法的側面 古 賀 一 博（高松短期大学）  
—先行研究の分析を通して—
- (8) 11:30 西ドイツ地方教育行政制度に関する考察 前 原 健 三（岡山女子短期大学）
- (9) 11:50 西ドイツの学校行政 織 田 成 和（近畿大学）  
—Knut Nevermann を中心として—
- (10) 12:10 総括討論

第一日（11月9日）

第五会場「幼児教育」部会（129号教室）

司会：岡 部 茂（広島文化女子短期大学）  
秋 山 和 夫（岡山大学）

- (1) 9:00 低学年教育における遊びの役割  
—八大教育主張を通して— 西 村 勝 彦（岡山大学大学院）
- (2) 9:20 倉橋惣三における幼小関連について 山 口 順 子（岡山大学研究生）
- (3) 9:40 幼児の歌唱能力と家庭環境 森 きみえ（愛媛大学）
- (4) 10:00 幼児の投動作に関する一考察 松 坂 仁 美（美作女子大学短期大学部）
- (5) 10:20 幼児期における集団に基づく指導（その4） 大 元 千 種  
（広島大学教育学部附属幼年教育研究施設）

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 集団保育における自己教育力育成の実態 植 田 ひ と み（高知女子大学保育短期大学部）
- (7) 11:10 幼児教育と行動分析(4) 大 元 誠  
（広島大学教育学部附属幼年教育研究施設）
- (8) 11:30 「保育技術観察」授業の試み 徳 本 達 夫（山口芸術短大）
- (9) 11:50 家庭教育意識の世代間比較 森 林（広島大学）  
西 田 忠 男（比治山女子短期大学）
- (10) 12:20 総括討論



第一日（11月9日）

第六会場「国語教育Ⅰ」部会（131号教室）

司会：野地潤也（鳴門教育大学）

大槻和夫（広島大学）

- (1) 9:00 青木幹勇氏における国語科授業の生成と展開 宮平政知（広島大学大学院）  
—戦前期を中心に—
- (2) 9:20 戦後言語生活教育の実践的展開(2) 岡村薫（広島大学附属  
福山中・高校）  
—大村はま氏の国語学習記録の指導を中心に—
- (3) 9:40 戦後国語教育論の展開(3) 田中俊弥（広島大学附属  
中・高等学校）  
—国分一太郎氏の「教育・国語教育」論の自立—
- (4) 10:00 大正中期における綴り方教授組織論の考察 前田真証（福岡教育大学）  
—友納友次郎氏を中心に—
- (5) 10:20 学級文集「4年生のまど」（萩原節男氏指導）菅原稔（鳥取大学）  
について

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 大正期の国語科学習指導論（三） 小森茂（鳴門教育大学）  
—秋田喜三郎氏の学習指導論を中心に—
- (7) 11:10 中等国語教材史研究 余郷裕次（広島大学大学院）  
—戦後中学校用教科書『国語』（筑摩書房刊）の改訂過程を中心に—
- (8) 11:30 「高等科国語四」（昭20末刊）の推究 吉田裕久（愛媛大学）
- (9) 11:50 「呉羽読本」（芦田恵之助）の考察 野地潤家（鳴門教育大学）
- (10) 12:10 総括討論

第一日（11月9日）

第七会場「日本語教育Ⅰ」部会（141号教室）

司会：奥田邦男（広島大学）

奥田久子（広島修道大学）

- (1) 9:00 文章表現能力の発達論的研究  
—文章表現能力の分析を中心に—  
牧戸章（広島大学大学院）
- (2) 9:20 中学校における話し方指導  
—教師自らの話題に関して—  
植原理恵子（宮崎県高岡町  
高岡中学校）
- (3) 9:40 山田孝雄博士における陳述論の基礎  
竹本伸介（大下学園  
祇園高等学校）
- (4) 10:00 韓国人に対する日本語教育研究  
—文法指導上の問題点—  
金潤喆（広島大学大学院）
- (5) 10:20 開かれた言語活動機構の形成とその技術  
—山口式直接法による日本語教授の考察を通して—  
村井万里子（広島大学）
- （休憩10分）—————
- (6) 10:50 韓国人学習者に対して日本語の「～的」を  
指導する際に留意すべき事柄について  
深見兼孝（広島大学）
- (7) 11:10 日本語教育における文法指導  
—助詞を中心に—  
浮田三郎（広島大学）
- (8) 11:30 書くことの指導の理論と研究  
—初級レベル—  
奥田久子（広島修道大学）
- (9) 11:50 日本語における Speech Formulas の研究(8)  
—言語場面からの分析—  
奥田邦男（広島大学）
- (10) 12:10 総括討論

第一日（11月9日）

第八会場「社会科教育・家庭科教育」部会（230号教室）

司会：伊藤亮三（広島大学）

遠藤マツエ（徳島大学）

- (1) 9:00 木下竹次の合科学習 松田芳明（広島大学大学院）
- (2) 9:20 家庭科における保育教育に関する研究 入不二敬子（広島大学大学院）  
—学習者の母性・父性意識の形成をめざして—
- (3) 9:40 “洗濯”の教材化 赤松純子（<sup>聖カタリナ</sup>女子短大）
- (4) 10:00 木下竹次の裁縫教育の成立と展開 福田公子（広島大学）  
—個人史にみられる影響—  
多々納道子（島根大学）  
赤崎直弓（長崎大学）  
藤原純子（佐賀大学）

—————（休憩10分）—————

- (5) 10:30 小学校・中学校における 岡藤吉英（広島大学大学院）  
経済学学習の内容構成
- (6) 10:50 香川県における初期社会科教育実践史研究（Ⅱ） 竹田義宣（広島大学大学院）  
—昭和28～35年の香川県社会科教育研究会の実践—
- (7) 11:10 イギリスの歴史カリキュラムSCP 田原一（広島大学大学院）  
‘H13-16’の構造
- (8) 11:30 Hermann Gieseckeの政治教授理論 藤田詠司（広島大学大学院）
- (9) 11:50 総括討論

第一日（11月9日）

第九会場「理科教育 I」部会（133号教室）

司会：寺川智祐（広島大学）

野上智行（広島女子大学）

- (1) 9:00 理科教授学習過程の階層化に関する分析的研究 中山玄三（広島大学大学院）
- (2) 9:20 理科教師の資質に関する教師・親・生徒の受けとめ方 バレリオ・ユ・マンザーノ（広島大学大学院）
- (3) 9:40 理科問題解決における学習者の観点と方略 松原道男（広島大学大学院）  
—「てんびん」教材を用いて—
- (4) 10:00 小学校児童の自然認識に関する一考察 日置光久（広島大学）  
—地学領域を対象として—
- (5) 10:20 初等理科内容に対する知識・理解と学習態度の関連について 松本伸示（広島大学）

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 占領下におけるドイツ物理教育 田中賢二（広島大学）
- (7) 11:10 アメリカにおける「中等学校における理科の再編成」（1920）と教科としての General Science の成立 野上智行（広島女子大学）
- (8) 11:30 戦後新学制発足前後の初等理科教科書の特徴 中村重太（福岡教育大学）
- (9) 11:50 総括討論

第一日（11月9日）午後

シンポジウム（111号教室：大講義室）

13：30

子どもの「いじめ」と「登校拒否」の問題をどう解決するか

16：00

司会：平 田 嘉 三（広島大学）  
後 藤 誠 也（鳥取大学）

提案：

生徒指導の立場から

木 原 孝 博（岡山大学）

心理学の立場から

鱸 幹 八 郎（広島大学）

教科指導の立場から

小 林 一 久（広島大学）

現場実践の立場から

大 塚 守 雄（広島市立宇品中学校）

第二日（11月10日）

第一会場「生涯教育と人間形成」部会（123号教室）

司会：森 川 直（岡山大学）  
赤 木 恒 雄（大下学園  
女子短期大学）

- |     |       |  |         |                     |
|-----|-------|--|---------|---------------------|
| (1) | 9:00  | 自己管理的学習の研究                                       | 岡 田 龍 樹 | (広島大学大学院)           |
| (2) | 9:20  | 英国における成人コミュニティ教育に関する序<br>論的考察                    | 安 原 一 樹 | (広島大学大学院)           |
| (3) | 9:40  | Heilpädagogik の学説の歴史の変遷<br>ーポップによる価値実現の理論を中心としてー | 冨 永 光 昭 | (廿日市養護学校)           |
| (4) | 10:00 | フランツ・ペゲラーの成人教育学〔Ⅲ〕<br>ー成人教育における参加者・協力者ー          | 井 上 豊 久 | (広島大学大学院)           |
| (5) | 10:20 | 教育における矛盾と弁証法<br>ーW. Klafki を中心にー                 | 八 木 義 雄 | (宇部短期大学)            |
| (6) | 10:40 | 道徳の社会化論的把握の考察                                    | 北 川 明   | (高知女子大学<br>保育短期大学部) |
| (7) | 11:00 | 総括討論   |         |                     |

第二日（11月10日）

第二会場「日本教育の歴史Ⅱ」部会（124号教室）

司会：佐伯友弘（鳥取大学）

三好信浩（広島大学）

- (1) 9:00 琉球官生制度史の研究 当真嗣彦（広島大学大学院）  
—『琉球入学見聞録』を中心にして—
- (2) 9:20 戦後生活指導運動における集団観の発展 新居真（広島大学大学院）
- (3) 9:40 専門教育における近代的試験制度の成立過程 橋本昭彦（広島大学大学院）  
—工業教育の場合—
- (4) 10:00 広島における実業補習学校の展開 福田修（広島大学大学院）
- (5) 10:20 戦後初期におけるCIEの活動と教員養成問題 船寄俊雄（広島大学）  
—CIE教育課編『日本の教育制度の管理と  
統制—試案パンフ』をめぐって—
- (6) 10:40 藩学の女子教育にみる家政教育 関志比子（兵庫教育大学）  
—福山藩における教育内容—
- (7) 11:00 総括討論

第二日（11月10日）

第三会場「社会と人間形成」部会（125号教室）

司会：原 田 彰（鳴門教育大学）

相 原 次 男（山口女子大学）

- (1) 9:00 若者文化論の再検討 西 田 芳 正（広島大学大学院）  
—イギリスにおける労働者階級若者文化研究を中心に—
- (2) 9:20 学級規範に及ぼす教師の人格の影響 呉 康 寧（広島大学大学院）
- (3) 9:40 「文化」概念の再検討 八 並 光 俊（広島大学研究生）  
—文芸社会学の教育社会学的視点を中心に—
- (4) 10:00 教育拡大の生態学的研究 大 膳 司（広島大学大学院）
- (5) 10:20 交換理論にもとづく学問の成層構造の検討 浦 田 広 朗（広島大学大学院）

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 教科書の科学社会学的研究 島 田 博 司（広島大学大学院）
- (7) 11:10 教育組織存立の分析視角 藤 村 正 司（広島大学）
- (8) 11:30 B. パーンステインの言語コード再考 菊 井 高 雄（高松短期大学）
- (9) 11:50 政治的社会化の考察(V) 太 田 佳 光（高松短期大学）
- (10) 12:10 教育系大学・学部学生の教職への就職難とその  
影響 加 野 芳 正（香川大学）
- (11) 12:30 総括討論



第二日（11月10日）

第四会場「教育制度と学校経営」部会（127号教室）

司会：門 前 貞 三（山口大学）  
林 孝（徳島文理大学）

- (1) 9:00 ソ連の特殊学校卒業者の進路に関する研究 保 坂 芳 男（広島大学大学院）
- (2) 9:20 農業高校の現状と課題 青 木 弘 亘（鳴門教育大学）  
大 学 院
- (3) 9:40 現代教育改革の動向と学校経営の展望 萬 玉 吉 博（鳴門教育大学）  
大 学 院  
—徳島県小・中・高校長の学校経営調査をふまえて—
- (4) 10:00 専門学校教員の研修活動に関する一考察 佐 野 新 生（広島大学大学院）
- (5) 10:20 英国のティーチャーズ・センターの役割と課題 杉 山 浩 之（広島大学大学院）

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 米国における障害児教育教師の育成に関する研究 河 相 善 雄（広島大学）
- (7) 11:10 スコットランドの中等学校におけるずる休みに  
関する研究（Ⅱ） 矢 田 貞 行（名古屋音学大学）
- (8) 11:30 学校の教育効果に関する研究 小 野 由美子（大 下 学 園）  
（女子短期大学）
- (9) 11:50 イギリスにおける中等教育に関する一考察 藤 井 泰（松山商科大学）
- (10) 12:10 教育経営の理論に関する基礎的考察 林 孝（徳島文理大学）
- (11) 12:30 総括討論

第二日（11月10日）

第五会場「教授・学習の内容と方法」部会（129号教室）

司会：高 場 昭 次（安田女子大学）

山 下 政 俊（島根大学）

- (1) 9:00 学校における訓育方法の独自性 荒 卷 理 絵（広島大学大学院）
- (2) 9:20 共同的授業構成における個性的促進 庄 井 良 信（広島大学大学院）  
—「統一と分化」の原理に関する教授学的研究（その3）—
- (3) 9:40 授業過程の構成モデル  
—教育的「指導と自己活動」に関する教授学的研究（その4）—  
白 石 陽 一（広島大学大学院）
- (4) 10:00 教育における集団概念の検討 山 本 敏 郎（広島大学大学院）
- (5) 10:20 授業における形式主義の検討 権 藤 誠 剛  
—授業過程の基本構造をもとめて—

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 イニシエーションの教授学的意義 三 村 和 則（広島大学）  
—教科課程構成に関する理論的研究(2)—
- (7) 11:10 情意領域における評価の研究 西 村 正 登（広島県立  
河内高等学校）  
—文部省教育研究開発における進路成熟の評価についての実践的研究—
- (8) 11:30 デューイ「トランズアクション」理論の教授学的検討 山 本 順 彦（親和女子大学）
- (9) 11:50 問題児の克服と教育の可能性 三 橋 謙 一 郎（徳島文理大学）
- (10) 12:10 教科構成における科学の役割 小 野 拓 男（島根大学）
- (11) 12:30 総括討論

第二日（11月10日）

第六会場「授業の調査的研究」部会（131号教室）

司会：恒 吉 宏 典（広島大学）  
西 村 清 己（広島大学）

- (1) 9:00 月経時における水泳について 安 藤 幸（桃山学院短期大学）  
一水に対する生徒・学生の意識とその対応一 福 田 公 子（広島大学）  
舟 橋 明 男（高知大学）
- (2) 9:20 手がかりと反応とを連合させた運動スキルの指 橋 本 晃 啓（広島大学研究生）  
導
- (3) 9:40 水泳授業における学習者のつまずきに関する一 口 野 隆 史（広島大学研究生）  
考察
- (4) 10:00 野外活動の教育効果に関する研究 西 村 清 己（広島大学）
- (5) 10:20 グループ学習における反省活動の組織化 丸 山 真 司（名古屋工業大学）  
一「問いかけ-応答」関係の学習過程への影響一

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 広島県下における小・中学校校歌に関する調査 中 山 裕 一 郎（エリザベト）  
報告（音楽大学）
- (7) 11:10 「評論・論説の文章」の「文章構成の型」に関 浦 上 博 文（福山暁の星女子）  
する調査 一昭和59年版中学校教科書教材における一 中・高等学校
- (8) 11:30 現代詩受容の実態 原 田 嘉 昭（和歌山工業）  
一詩教育への取り組みを通して一 高等専門学校
- (9) 11:50 幼児教育カリキュラムに関する研究 田 中 享 胤（兵庫教育大学）  
一愛媛県の幼稚園における「教育理念」を事例として一
- (10) 12:10 総括討論

(11)

第二日（11月10日）

第七会場「国語教育Ⅱ」部会（135号教室）

司会：浮橋康彦（広島大学）

中冽正堯（兵庫教育大学）

- (1) 9:00 国語科における「教材解釈」の研究  
—文学的文章の場合— 佐藤寛子（兵庫教育大学大学院）
- (2) 9:20 藤原与一博士の国語教育実践理論  
—『毎日の国語教育』を中心に— 清水茂（鳴門教育大学大学院）
- (3) 9:40 国語科教材研究論  
—その基礎的考察を中心に— 寺岡英郎（鳴門教育大学大学院）
- (4) 10:00 説明的文章読解指導法の考察(3)  
—読総合法における学習者の読みの組織化と展開を中心に— 植山俊宏（広島大学大学院）
- (5) 10:20 表現・理解関連指導論の考察  
—有定稔雄氏のばあい— 植原義頭（宮崎大学）

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 大岡信 国語教育論の研究  
—日本語観を中心に— 山本建雄（安田女子大学）
- (7) 11:10 単元構成の基礎的研究(8) 中冽正堯（兵庫教育大学）
- (8) 11:30 増淵恒吉氏の文学教育論  
—昭和20年代の論考を中心に— 世羅博昭（長崎大学）
- (9) 11:50 イギリスの文学教育（I）  
—詩教育を中心に— 山元隆春（広島大学大学院）
- (10) 12:10 中華人民共和国における読むことへの教育  
—『中学語文教学法』の考察を中心に— 田中智生（鈴峯女子短期大学）
- (11) 12:30 ドイツ民主共和国の国語教育（15）  
—読み方の指導を中心に— 大槻和夫（広島大学）
- (12) 12:50 総括討論

第二日（11月10日）

第八会場「英語教育・日本語教育Ⅱ」部会（137号教室）

司会：小 篠 敏 明（広島大学）

金 本 節 子（広島大学）

- |           |                              |         |             |
|-----------|------------------------------|---------|-------------|
| (1) 9:00  | L <sub>2</sub> における読解に関する一考察 | 横 山 知 幸 | (広島大学大学院)   |
| (2) 9:20  | 英語学習における自己評価について             | 森       | 茂 (広島大学大学院) |
| (3) 9:40  | 日本人の英文音読の特徴に関する考察            | 峰 野 光 善 | (広島大学大学院)   |
| (4) 10:00 | 英文法テストの作成                    | 三 浦 省 五 | (広島大学)      |

—————（休憩10分）—————

- |           |                                     |         |           |
|-----------|-------------------------------------|---------|-----------|
| (5) 10:30 | 日本語教育における誤用分析の研究<br>—留学生の作文誤用例を中心に— | 難 波 康 治 | (広島大学大学院) |
| (6) 10:50 | 日本語教育における語彙指導の方法<br>—動詞語彙の指導を中心に—   | 戸 田 利 彦 | (広島大学大学院) |
| (7) 11:10 | 日本文化の理解を中心とした日本語学習教材の<br>開発         | 金 本 節 子 | (広島大学)    |
| (8) 11:30 | 総括討論                                |         |           |

第二日（11月10日）

第九会場「数学教育・理科教育Ⅱ」部会（133号教室）

司会：石 田 忠 男（広島大学）

秋 山 幹 雄（広島大学）

- |     |       |   |         |           |
|-----|-------|---|---------|-----------|
| (1) | 9:00  | 演算の構造に関する考察   | 竹 下 秀 則 | (広島大学大学院) |
| (2) | 9:20  | 数学教育における「人間性」について   | 佐々木 俊 幸 | (広島大学大学院) |
| (3) | 9:40  | V. Byers の意味での“Formal Understanding”<br>およびその背景となる「数学史」について | 杉 山 佳 彦 | (広島大学大学院) |
| (4) | 10:00 | 戦後初期の初等理科教科書『小学生の科学』の<br>成立過程に関する一考察                        | 田 所 美 仁 | (広島大学大学院) |
| (5) | 10:20 | イギリスのAレベル生物教育   | 世 波 敏 嗣 | (広島大学大学院) |

—————（休憩10分）—————

- |      |       |                                       |         |                      |
|------|-------|---------------------------------------|---------|----------------------|
| (6)  | 10:50 | 東ドイツの中等生物教育                           | 宮 野 純 次 | (広島大学大学院)            |
| (7)  | 11:10 | アメリカのPA（Project Advance）化学コ<br>ース     | 柿 原 聖 治 | (広島大学大学院)            |
| (8)  | 11:30 | 科学者参加授業が「科学」のイメージに与える<br>変化           | 山 中 迅   | (広島大学附属<br>福山中・高等学校) |
| (9)  | 11:50 | イギリスにおけるゼネラル・サイエンスの発達<br>過程に関する一考察(3) | 室 長 大 應 | (広島大学附属<br>中・高等学校)   |
| (10) | 12:10 | 総括討論                                  |         |                      |

第二日（11月10日）

第十会場「音楽教育」部会（141号教室）

司会：吉 富 功 修（広島大学）

三 浦 洋 計（香川大学）

- (1) 9:00 創造的音楽学習における教師の指導性 浜 松 敦 子（広島大学研究生）  
—音楽教育における教育的タクト形成の立場から—
- (2) 9:20 音楽科における情意目標に関する研究 中 川 行 敏（広島大学大学院）
- (3) 9:40 西ドイツにおけるMichael Altの音楽教授論に 植 田 理 津 子（広島大学大学院）  
関する研究
- (4) 10:00 音楽科におけるスパイラルカリキュラムの研究 弘 中 知 世 子（広島大学研究生）  
(2)
- (5) 10:20 音楽科教育における教授・学習過程に関する研 植 田 宏 美（広島大学研究生）  
究

—————（休憩10分）—————

- (6) 10:50 大正期芸術教育運動の研究（Ⅲ） 高 木 由 貴 子（広島大学研究生）
- (7) 11:10 Tonic Sol-fa 法に関する研究 山 本 浩 子（広島大学研究生）
- (8) 11:30 19世紀アメリカにおける学校音楽教育研究 長 島 真 人（広島大学附属）  
(Ⅸ) 中・高等学校
- (9) 11:50 鑑賞指導に関する一考察 松 本 正（大分大学）
- (10) 12:10 幼児・児童の歌唱・演奏に関する研究—I 吉 富 功 修（広島大学）  
—幼稚園児の保育中の歌唱実態の調査研究—
- (11) 12:30 総括討論

第二日（11月10日）

第十一会場「体育教育」部会（230号教室）

司会：佐藤 祐（広島大学）  
坂本和文（福山市女子短期大学）

- (1) 9:00 体育科教育における『態度』に関する一考察 中瀬古 哲（広島大学研究生）  
—教育内容論の視点から—
- (2) 9:20 体育科教育における学習方法論に関する一考察 松田 幸夫（広島大学研究生）
- (3) 9:40 体育授業における自己評価と相互評価の意識 森 敏生（広島大学研究生）
- (4) 10:00 「瀬畑一佐々木」論争と体育科教育学研究の課題 田中 新治郎（広島大学研究生）
- (5) 10:20 体育科教育における授業形態論 則元 志郎（熊本大学）  
—教授段階を中心として—

—————（休憩10分）—————

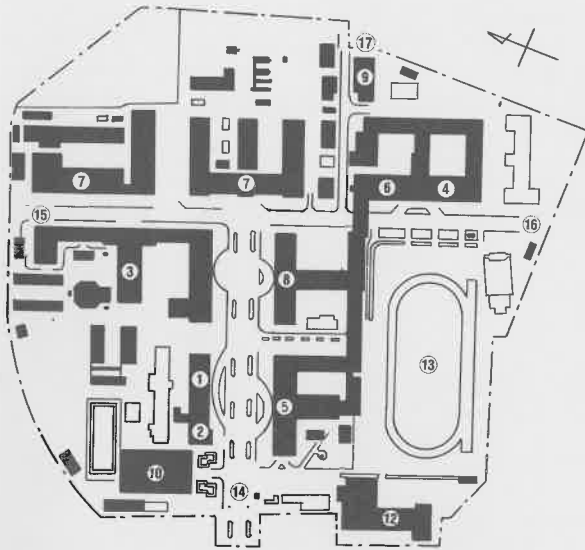
- (6) 10:50 体育科教育における学習内容と教材に関する研究(II) 江刺 幸政（広島大学）
- (7) 11:10 泳法学習における学習者の認知に関する研究 坂本和文（福山市立女子短期大学）  
佐藤 裕（広島大学）  
森 敏生・松田幸夫・口野隆史  
橋本晃啓（広島大学研究生）
- (8) 11:30 体育科教育における授業実践の体系化に関する 佐藤 裕（広島大学）  
課題と方法 坂本和文（福山市立女子短大）  
森 敏生・松田幸夫・田中新治郎  
口野隆史・中瀬古哲・橋本晃啓  
（広島大学研究生）
- (9) 11:50 体育指導に於ける，生理・バイオメカニクスの 渡部 和彦（広島大学）  
研究(1) 関谷 武司
- “はだし教育”と学童の土踏まず形成・運動能力
- (10) 12:10 総括討論



# 中国四国教育学会第37回大会会場

■東千田町地区

( 広島大学教育学部校舎・教室配置図 )



- |            |                   |              |      |
|------------|-------------------|--------------|------|
| ① 事務局・学生部  | ⑥ 法学部、経済学部、(政経学部) | ⑨ 総合情報処理センター | ⑭ 正門 |
| ② 保険管理センター | ⑦ 理学部、核融合理論研究センター | ⑩ 体育館        | ⑮ 北門 |
| ③ 総合科学部    | ⑧ 附属図書館、          | ⑪ 水泳プール      | ⑯ 南門 |
| ④ 文学部      | 大学教育研究センター        | ⑫ 大学会館       | ⑰ 東門 |
| ⑤ 教育学部     | 平和科学研究センター        | ⑬ 運動場        |      |

